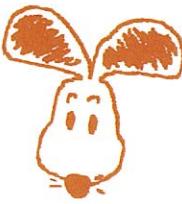


周南市
男女共同
参画
情報誌

じょいんヒ



2015
Vol.22

【特集】

男女共同参画の視点で見る

自主防災

『家庭や地域における防災対策』

『桜木地区自主防災の取り組み』

『防災まめ知識』



『家庭や地域における防災対策』

山口大学副学長 大学院理工学研究科教授

三浦房紀 MIURA FUSANORI

南海トラフ巨大地震による
山口県の被害想定
死者614人は、0

山口県でも近い将来、南海トラフ巨大地震、
安芸灘・伊予灘地震が間違なく起こる。

三浦教授は、一昨年の萩の豪雨災害や、昨年8月の広島
での土石流災害の様子からも、早期避難の重要性を説かれています。

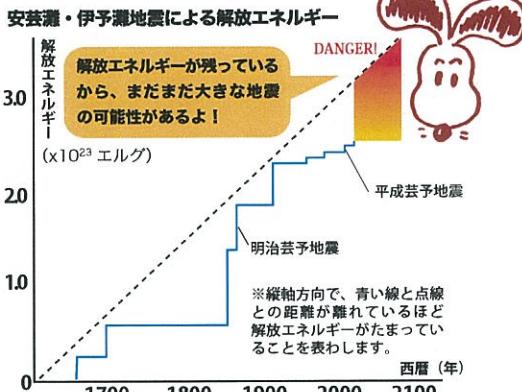
山口県地震被害想定

地震	M	死者	重傷者
南海トラフ巨大地震	9.0	614人	1,477人
周南市の被害想定は死者	49人		
安芸灘・伊予灘	7.3	30人	340人
大竹断層	7.2	1,250人	4,540人
菊川断層	7.0	240人	2,070人
大原湖断層（山口）	6.6	390人	2,570人
大原湖断層（宇部）	7.0	890人	6,400人

被害想定は、各自の行動で
減らせるんだね。そのため
に知識と日頃の事前対策が必要
だよ！



《ゼロ》にできる！



東日本大震災や記録的な短時間の大震など、過去に例のない事例や災害が発生した場合でも、構造物の耐震化や防災教育などの地道な努力によって確実に被害を減らすことができる。

災害が想定される時に行政からの確実な避難情報が出されることが理想ではあるが、行政が全地域で起きていることをすぐに把握することは不可能であるし、家庭や地域によつても状況は異なる。

日頃から行政だけに頼らず、「自分や家族の命は自らが守るのだ。」という意識が非常に大切です。

『釜石の奇跡』

「津波でんでんこ」の教えを守り、岩手県釜石市内の学校管理下の小学生999人、中学生1927人が全員無事だった。



『津波でんでんこ』

地震があったら、家族のことさえ気にせず、てんてばばらに、自分の命を守るために一人で直ぐに避難せよ。一家全滅、共倒れになることを防げ。

三陸地方に残る、津波から子孫を守るための知恵

起きたら、地震による死者数は、各自の迅速な避難で0（ゼロ）にできる。

日頃からイメージトレーニングを

- 緊急地震速報が鳴ってから大きな揺れが来るまでの40～45秒間に何ができるか…
- (東南海・南海地震震源域で、震源地が山口県から約150Km地点で起こった場合)



- 例えば…
- 初めて訪れた場所で、地震がおきたら…
 - 夜だったら…

※男女共同参画実践セミナー（H26.9.4）の発表から
資料／山口大学大学院教授 三浦房紀氏作成

知っちょる？

男女共同
参画の視点

やまぐち版 男女共同参画の視点で取り組む
わが家・わがまちの

防災ハンドブック

防災ハンドブックが、シンクロナイスネットと公益財団法人山口きらめき財団が共同で作成し、平成26年3月に発行されました。

編集・作成の基本的な考え方

- 男女共同参画の視点を盛り込む。
- 山口県の人が使えるものにする。
- 日頃からの備えに家族会議や地域の話し合いなどで使ってもらえるようにする。
- いざという時のために、常に携帯できるようにする。

冊子の全体構成

- 日頃からの備え
- 災害への対応 ●災害後の対応

男女共同参画の視点について

- 地域のさまざまな団体（自治会、公民館、商店街、赤十字、商工会議所、PTA等）の得意分野を生かした連携をとること。
- 防災グッズや備蓄品選びに生活者の視点を入れる。
- 防災会議や地域活動団体等の女性委員や女性リーダーを増加すること。



シンクロナイスネット副代表 岡本早智子さん

「防災の基本は、自分の命は自分で守る「自助」そして、自分達の地域は自分達で守る「共助」であり、日頃から防災を意識し、災害に対して、さまざまな立場の人たち、特に女性や子どもに配慮した準備や対応が重要です。

このハンドブックを活用して、家族や地域で話し合い、いざという時すぐ行動に移せるよう、災害に強い自分、家族、そして地域を育てていなければ幸いです。」とシンクロナイスネット副代表の岡本早智子さんは話されていました。

【防災ハンドブックについての問合せ先】 防災ハンドブック掲載 HP/QR

◆シンクロナイスネット

〒747-0035 府防市栄町1-5-1 ルルサス府防2階

府防市市民活動支援センター内

TEL 0835-38-4422 FAX 0835-24-7733

◆公益財団法人山口きらめき財団

〒753-0082 山口市水の上町1-7 水の上庁舎2階

TEL 083-929-3600 FAX 083-924-9096





『桜木地区自主防災の取り組み』

周南市自主防災組織ネットワーク会長
桜木地区自主防災協議会会長

田村勇一 | TAMURA YUUICHI

もやいのまち「桜木」が目指す。
男女共同参画防災の実践。

桜木地区に自主防災組織が誕生した理由

平成 16 年 9 月の台風 18 号で記録的な暴風雨により山口県で死傷者が出てしまった悔しい思いから設立。そこには、

「強い決意」

自分の命は自分で守り、自分たちの地域は地域住民が連携して守る。

「熱い思い」

お互いが助け合い、だれもが共生できる「災害に強いまち」をつくりたい。

この 2 つの意識があった。

この自主防災組織が、市防災危機管理課・行政各関係機関および周南市自主防災組織ネットワークとしっかりと連携しているんだ。



桜木地区が取り組んでいる防災・減災のための活動

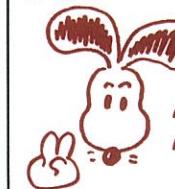
リーダーの発掘

地域の行事からリーダーを発掘し、研修会等を実施したり、県・市その他の関係機関の研修会に参加。



地域防災力の向上

男女共同参画による組織を作り、防災資機材の整備や各種防災訓練を開催。「自助・共助」自分の命は自分で守り、地域の災害はみんなの力で防ぐ意識の醸成。



防災・防犯で地域づくり

大学・高専・小中学校との連携強化や地域行事とのコラボで「炊き出し」などの防災訓練を実施。



Pick up!

男女共同
参画活動



男女共同参画フォーラム
でのひとコマ すまいるネット周南のメンバーほか

周南市の男女共同参画を推進する
すまいるネット周南からひとと言

防災活動における女性リーダーの育成を

東日本大震災、最近の局地的豪雨による大規模な土砂災害など、多くの住民の皆さんのが被災されています。防災の基本は、自分の身は自分で守る「自助」、住民同士が助け合う「共助」、そして行政による「公助」です。普段から防災を意識し、災害時には男女が十分に理解し合い、協力し合っての活動が大切です。地域の自主防災組織との連携をより一層強化し、防災活動における女性リーダーの育成が求められています。私も家庭では、地震発生時の身の守り方、土砂災害での避難場所や避難手段について話し合っています。災害被害を軽減するには日頃の備えと隣近所の助け合いが大事です。少子高齢化社会の今日、市民力、行政力がこれまで以上に確立され災害に強いまちづくりの推進が重要であると確信しています。

すまいるネット周南 代表 丸山和之

※男女共同参画実践セミナー（H26.9.4）の発表から

じょいんと掲示板

Q.1 周南市は、災害がおこったら何を発信しているの？

Answer

市では、気象情報、避難準備情報、市の防災体制、避難勧告、災害情報（通行止めや避難者など）などを発信しています。



Q.2 災害発生のとき、市が準備している備蓄品は有什么があるの？

Answer

保存米（お湯か水を注ぐだけで食べられる）、保存水（500mlのペットボトル）、毛布などを備蓄しています。

また市の備蓄には、数量・保存場所・保存期限に限りがあるため、災害時に優先的に提供していただけるように、民間業者との「物資提供」による災害応援協定を結んで、災害時の備蓄品の確保に備えています。

『我が家の災害時連絡ルール』を決めておきましょう。

覚えてください、災害時の声の伝言板。

災害用伝言ダイヤル **171**

「171」をダイヤルし、ガイダンスに従うだけ。
事前に使い方を確認しておくと安心。

いざという
ときのために

防災まめ知識 ● 1

じょいんと編集委員が選んだ 防災グッズ Best10

1 携帯が充電できる 手回し充電ラジオ

情報収集のための必需品。乾電池が不要な手回し式が便利。

2 何にでも使える ラップ

食器にかぶせて、水を使わない工夫。衣類の上から巻いて冷氣の遮断、ねじるとロープにもなる万能品。

3 化粧できないときにも使える マスク

がれきの埃や、空気の乾燥から守る。体調維持にも。

4 災害時必需品！ 水／ウエットティッシュ

避難所で水不足の際に、除菌作用のウエットティッシュがあると更に便利。

5 女性や乳児の災害時必需品！ 生理用品／おむつ

無くではないアイテム。非常用を常に持つことが大事。

6 キーホルダー型 ホイッスル（ふえ）

常に身に付けて、閉じ込められた時などに使えるように。

7 薬・お薬手帳

体調管理をするために、薬の名前を伝えられる準備を。

8 現金

お札と公衆電話でも使える10円硬貨も忘れない！

9 ライター

日頃あまり使わなくても、電気が使えない時に必ず役立つ！

10 新聞

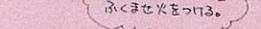
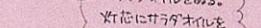
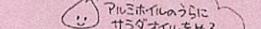
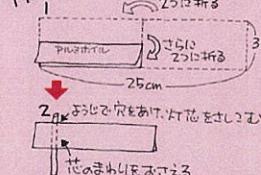
使い方次第でいろんな形に変わり、少しでもあると、とても役立つ！

防災まめ知識 ● 2

アルミホイルで作るほのぼのランタン

用意するもの「コップ／アルミホイル／サラダ油」

作り方 芯さえを作る。



停電のときに身近なもので簡易がつくれます。



防災まめ知識 ● 3

新聞で作るスリッパ

用意するもの「新聞紙」



新聞だけでスリッパができます。

避難場所などで、足を守れます。

完成

裏返す

裏返して3つに折る

なかに折り込む

防災まめ知識 ● 4

『自主避難』と『避難勧告／避難指示』の違い

『自主避難』…文字どおり「自分の身の安全を守るために、個人の判断で自主的に避難すること」です。

『避難勧告／避難指示』…「その場にいると、人的被害が起こる可能性が高い」と市が判断し、発令するものです。

防災まめ知識 ● 5

ハイゼックス米を知っていますか。

ハイゼックスという専用の袋を使い、水とお米だけで炊き出しができます。緊急時に限られた道具で炊ける便利なアイテムで、防災訓練でも活躍しています。



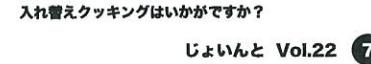
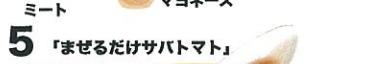
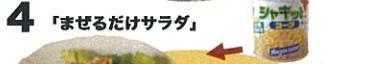
じつは、表紙の写真はコレ！

保存期限切れ間近の非常食を使って

非常食入れ替え クッキング

特別な「非常食」ではなくても身近な缶詰などでいざ！というときも安心！

おいしい食事に変身



盛りつけ次第で、おいしく楽しめる非常食！

保存期限が近づいてきたら

入れ替えクッキングはいかがですか？

平成26年度

山口県男女共同参画推進 月間ポスターコンテスト 入選作品のご紹介



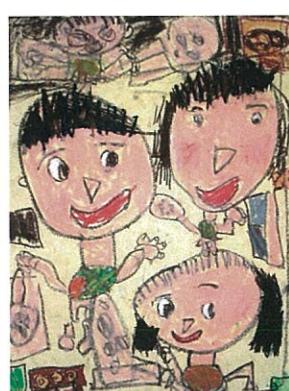
周南市立富田中学校第3学年
住田 育実さん



周南市立勝間小学校第1学年
湧橋 美結さん



周南市立富田中学校第3学年
貞本 侑香里さん



周南市立勝間小学校第2学年
森下 陽斗さん

編集後記

今回は、編集委員に頼もしいメンバーが1名加わり6名で活動しました。また、デザインを一新!皆さまいかがでしょうか。(岡寺・藤本・藤井・古木・山本・渡邊)

男女共同参画推進員の活動から



活動報告をする推進員

周南市男女共同参画推進員は、市民の皆さまの身近なところでたくさんの男女共同参画の啓発活動を行っています。今回は、「周南市男女共同参画兼企業職場ふれあい人権セミナー」で、活動された推進員さんの感想をご紹介します。

平成26年10月22日に徳山大学にて、周南市男女共同参画兼企業職場ふれあい人権セミナーが開催されました。

セミナーの最初に、私たち推進員の活動報告と私たちが作成した紙芝居「二ヶ月のお留守番」を上演しました。

この紙芝居は、家族のそれぞれの立場から男女共同参画を身近に考えることができる作品なので、参加された方には、家庭の中の男女共同参画について考えていただけたのではないかと思っています。

講師の落語家 林家染二さんもこの紙芝居をご覧になり、お褒めいただいたことで、私たちの今後の自信になりました。

セミナーでは、講師の講演と落語があり、落語を生で体感することができ感激しました。

また、講演では、次の四つの言葉が、印象に残りました。

それは、「ごめんね」「そうだね」「おつかれさま」「ありがとう」です。

すてきな言葉なので、こころがけて、使っていきたいと思います。

男女共同参画の基本になるのは、人と人のふれあいのときの「笑い」ではないかと感じました。

—周南市男女共同参画推進員—



講師の落語家 林家染二さん

DV 配偶者からの暴力に関する 相談窓口

ひとりで
悩まないで
相談して



配偶者暴力相談支援センター(山口県男女共同参画相談センター)

- ・相談専用ダイヤル ☎083(901)1122
- ・DVホットライン(緊急用) ☎0120-238122

警察レディース・サポート110(24時間対応)

(フリーダイヤル) ☎0120-378387

(携帯電話から) ☎083(932)7830

最寄りの警察署

・周南警察署 ☎0834(21)0110

・光警察署 ☎0833(72)0110

山口地方法務局周南支局

☎0834(28)0244

周南市元気こども総合相談センター

☎0834(31)2400



お問い合わせ 周南市人権推進課男女共同参画室

TEL 0834-22-8205 FAX 0834-22-8468